

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書

2020年4月27日

福島県知事 殿

病院名 公立相馬総合病院
開設者 相馬方部衛生組合 管理者
相馬市長 立谷 秀清



医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令（平成14年厚生労働省令第158号）第12条に基づき、年次報告書を提出いたします。

また、併せて、同省令第9条に基づき、① 研修プログラムの変更、2. 研修プログラムの新設を届け出ます。（研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけてください。）

① 基幹型臨床研修病院 2. 協力型臨床研修病院 （報告又は届出を行う臨床研修病院の型の番号に○をつけてください。）

- ・項目番号1から25までについては、年次報告において記入してください。
- ・研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号26から36までについても記入してください。

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書 - 1 -

病院施設番号：031294

臨床研修病院の名称：公立相馬総合病院

記入日：西暦 2020 年 4 月 27 日

病院施設番号 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 既に番号を取得している臨床研修病院については、 病院施設番号を記入してください。	031294	臨床研修病院群の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 既に臨床研修病院群番号を有している臨床 研修病院群については、番号も記入し てください。	名称 公立相馬総合病院群 番号
作成責任者の氏名及び連絡先 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 本報告書の問合せに対して回答できる作成 責任者について記入してください。	カガナ モリ ユキ 氏名(姓) (名) 門馬 侑輝		役職 総務課 主査 (内線 115) (直通電話 (0244) 36 - 5101) e-mail : sgghjm11@bb.soma.or.jp <small>(携帯電話のメールアドレスは不可とします。)</small>
1. 病院の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small>	カガナ コリツツカマソコ'ヒ'ヨウイン 公立相馬総合病院		
2. 病院の所在地及び二次医 療圏の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small>	〒 9 7 6 - 0 0 1 1 (福島 都・道・府・県) 相馬市新沼字坪ヶ迫 1 4 2 番地 電話 : (0244) 36 - 5101 FAX : (0244) 35 - 5819 二次医療圏 の名称 : 相双		
3. 病院の開設者の氏名 (法 人の名称) <small>(基幹型、協力型記入)</small>	カガナ ｼﾔ ﾋﾃﾞｷ 立谷 秀清		
4. 病院の開設者の住所 (法 人の主たる事務所の所在 地) <small>(基幹型、協力型記入)</small>	〒 9 7 6 - 8 6 0 1 (福島 都・道・府・県) 相馬市中村字北町 6 3 番地の 3 電話 : (0244) 35 - 4124 FAX : (0244) 35 - 4143		
5. 病院の管理者の氏名 <small>(基幹型、協力型記入)</small>	カガナ ｷﾘ 姓 佐藤	マﾋｺ 名 雅彦	
6. 研修管理委員会の構成員の氏名 及び開催回数 <small>(基幹型記入)</small>	* 別紙 1 に記入 研修管理委員会のすべての構成員 (協力型臨床研修病院及び臨床研修協力施設に所属する者を含む。) について記入してください。		
7. 病院群の構成等 <small>(基幹型記入)</small>	* 別表に記入 病院群を構成するすべての臨床研修病院、臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について記入してください。		
8. 病院のホームページアドレス <small>(基幹型、協力型記入)</small>	http://www.bb.soma.or.jp/~psghjm1/		

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書 - 2 -

病院施設番号：031294

臨床研修病院の名称：公立相馬総合病院

		※
9. 医師（研修医を含む。）の員数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		常勤：22名、非常勤（常勤換算）：9.75名 計（常勤換算）：31.75名、医療法による医師の標準員数：17.86名 * 研修医の氏名等について様式3に記入
10. 救急医療の提供の実績 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	救急病院認定の告示	告示年月日：西暦 2020 年 2 月 14 日、告示番号：第 89 号
	医療計画上の位置付け	1. 初期救急医療機関 (2) 第二次救急医療機関 3. 第三次救急医療機関
	救急専用診療（処置）室の有無	(1) 有 (133.53) m ² 0. 無
	救急医療の実績	前年度の件数：7,196 件（うち診療時間外：6,863 件） 1日平均件数：19.7 件（うち診療時間外：18.8 件） 救急車取扱件数：943 件（うち診療時間外：588 件）
	診療時間外の勤務体制	医師：1名、看護師及び准看護師：2名
	指導を行う者の氏名等	* 別紙4に記入
	救急医療を提供している診療科	内科系 (1) 有 0. 無) 外科系 (1) 有 0. 無) 小児科 (1) 有 0. 無) その他 ()
11. 医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。） <small>（基幹型・協力型記入）</small>		1. 一般：198 床、2. 精神： 床、3. 感染症： 床 4. 結核： 床、5. 療養： 床
12. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		* 別紙2に記入
13. 病床の種別ごとの平均在院日数（小数第二位四捨五入） <small>（基幹型・協力型記入）</small>		1. 一般：12.7 日、2. 精神： 日、3. 感染症： 日 4. 結核： 日、5. 療養： 日
14. 前年度の分娩件数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		正常分娩件数： 0 件、異常分娩件数： 0 件
15. 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	開催回数	前年度実績：1回、今年度見込：1回 ※報告・届出病院の主催の下に開催した回数を記載
	指導を行う病理医の氏名等	* 別紙4に記入
	剖検数	前年度実績：1件、今年度見込：1件
	剖検を行う場所	当該医療機関の剖検室 1. 有 (0) 無（福島県立医科）大学、() 病院 無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。
16. 研修医のための宿舍及び研修医室の有無 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	研修医の宿舍	1. 有（単身用： 戸、世帯用： 戸） (0) 無（住宅手当：55,000円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舍の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。
	研修医室	(1) 有（1室） 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。
17. 図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	図書室の広さ	(52.05) m ²
	医学図書数	国内図書：5302冊、国外図書：2515冊
	医学雑誌数	国内雑誌：41種類、国外雑誌：9種類
	図書室の利用可能時間	0:00 ~ 24:00 24時間表記
	文献データベース等の利用環境	Medline等の文献データベース (1) 有 0. 無)、教育用コンテンツ (1. 有 (0) 無)、その他 () 利用可能時間 (0:00 ~ 24:00) 24時間表記
	医学教育用機材の整備状況	医学教育用シミュレーター (1) 有 0. 無)、その他 ()

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書 - 3 -

病院施設番号：031294

臨床研修病院の名称：公立相馬総合病院

18. 病歴管理体制 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	病歴管理の責任者の氏名及び役職 診療に関する諸記録の管理方法 診療録の保存期間 診療録の保存方法	刀ガナ ヲマトル 氏名(姓) 佐久間 (名) 徹 役職 医事課長 ① 中央管理 2. 各科管理 その他(具体的に:) (永) 年保存 1. 文書 ② 電子媒体 その他(具体的に:)												
19. 医療安全管理体制 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	安全管理者の配置状況 安全管理部門の設置状況 患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況 医療に係る安全管理のための指針の整備状況 医療に係る安全管理委員会の開催状況 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策	① 有 (3 名) 0. 無 <small>有を選択した場合には、安全管理者の人数を記入してください。</small> 職員：専任 (1) 名、兼任 (12) 名 主な活動内容：例)「院内において発生した医療事故又は発生する危険があった医療事故についての情報の収集」「医療事故の防止のための研修及び教育」等 医療安全確保のために必要な業務改善等の具体的対策の推進 患者相談窓口の責任者の氏名等： 刀ガナ ナカハ ヒロ 氏名(姓) 中塚 (名) 弘江 役職 副看護部長 (医療安全管理者) 対応時間 (8:30 ~ 17:00) 24時間表記 患者相談窓口に係る規約の有無： ① 有 0. 無 ① 有 0. 無 指針の主な内容：安全管理に関する基本的な考え方 年 (12) 回 活動の主な内容： 医療安全管理体制の整備及び医療安全対策の策定 年 (10) 回 研修の主な内容：インシデント報告などの事例を取り上げ、その原因分析と発生防止策について 医療機関内における事故報告等の整備： ① 有 0. 無 その他の改善のための方策の主な内容： 事例の収集・分析及び改善策の企画・立案												
20. 前年度に臨床研修を修了又は中断した研修医の数 <small>(基幹型・協力型記入)</small>		修了： 1 名 中断： 0 名												
21. 現に受け入れている研修医の数 <small>(基幹型・協力型記入)</small>		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>前々年度</th> <th>前年度</th> <th>当該年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>		前々年度	前年度	当該年度	1 年	1	3	1	2 年	2	1	3
	前々年度	前年度	当該年度											
1 年	1	3	1											
2 年	2	1	3											
22. 受入可能定員 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	許可病床数(歯科の病床数を除く。)から算出 患者数から算出	許可病床数 (198) 床 ÷ 10 = (19.8) 名 年間入院患者数 (3,647) 人 ÷ 100 = (36.47) 名												
23. 当該病院からの医師派遣実績 ※募集定員を変更する場合は、別紙5も提出すること。		○ 派遣実績 → 募集定員加算 0 名 → 0 名 ※ 募集定員加算の人数は、報告・届出年度の翌年度の募集定員を算出する際に用いる医師派遣等の加算人数を記入すること。(記入要領25を参照) ○ 地域医療対策協議会等の意向の把握 (有 ・ ① 無) ※ 該当する方を○で囲むこと。												

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書 - 4 -

病院施設番号：031294

臨床研修病院の名称：公立相馬総合病院

項目 25 までについては、報告時に必ず記入してください。 ※	
24. 精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況 <small>(基幹型・協力型記入)</small> 精神科の研修を行う臨床研修病院については記入してください。	1. 精神保健福祉士： 0 名 (常勤： 名、非常勤： 名) 2. 作業療法士： 0 名 (常勤： 名、非常勤： 名) 3. 臨床心理技術者： 0 名 (常勤： 名、非常勤： 名) 9. その他の精神科技術職員： 0 名 (常勤： 名、非常勤： 名)
25. 第三者評価の受審状況 <small>(基幹型記入)</small>	1. 有 (評価実施機関名： (年 月 日)) <input checked="" type="radio"/> 無 有を選択した場合には、評価実施機関名及び直近の受審日を記入してください。
※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。	
26. 研修プログラムの名称 <small>(基幹型・協力型記入)</small> プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。	研修プログラムの名称：公立相馬総合病院初期臨床研修プログラム プログラム番号： 031294401
27. 研修医の募集定員 <small>(基幹型記入)</small>	1年次： 3 名、2年次： 3 名
28. 研修医の募集及び採用の方法 <small>(基幹型記入)</small>	刀ガナ エマ ヲウ 氏名(姓) (名) 門馬 侑輝 所属 総務課 役職 主査 電話：(0244) 36 - 5101 FAX：(0244) 35 - 5819 e-mail：sghjim11@bb.soma.or.jp URL：http://www.bb.soma.or.jp/~psghjim1/ 住所 〒 976-0011 (福島 都・道・府・県) 相馬市新沼字坪ヶ迫 1 4 2 番地 担当部門 総務課 担当氏名 刀ガナ エマ ヲウ 姓 門馬 名 侑輝 電話：(0244) 36 - 5101 FAX：(0244) 35 - 5819 e-mail：sghjim11@bb.soma.or.jp URL：http://www.bb.soma.or.jp/~psghjim1/
資料請求先	住所 〒 976-0011 (福島 都・道・府・県) 相馬市新沼字坪ヶ迫 1 4 2 番地
募集方法	<input checked="" type="radio"/> 公募 2. その他 (具体的に：)
応募必要書類 <small>(複数選択可)</small>	<input checked="" type="radio"/> 履歴書、 <input checked="" type="radio"/> 卒業(見込み)証明書、 <input checked="" type="radio"/> 成績証明書、 4. 健康診断書、5. その他 (具体的に：)
選考方法 <small>(複数選択可)</small>	<input checked="" type="radio"/> 面接 2. 筆記試験 その他 (具体的に：)
募集及び選考の時期	募集時期： 5 月 1 日頃から 選考時期： 5 月 1 日頃から
マッチング利用の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 0. 無

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書 - 5 -

病院施設番号：031294

臨床研修病院の名称：公立相馬総合病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

<p>29. 研修プログラムの名称及び概要 <small>(基幹型記入)</small></p>	<p>概要：* 別紙3に記入 (作成年月日：西暦 2020 年 4 月 1 日)</p>		
<p>30. プログラム責任者の氏名等 (副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等) <small>(基幹型記入)</small></p> <p>* プログラム責任者の履歴を様式2に記入 * 副プログラム責任者が配置されている場合にあっては、副プログラム責任者の履歴を様式2に記入</p>	<p>(プログラム責任者) ツガナ ヤキ ヒデオ</p> <p>氏名(姓) 八巻 氏名(名) 英郎</p> <p>所属 役職 公立相馬総合病院 副院長</p> <p>(副プログラム責任者) 1. 有 () 名 <input checked="" type="radio"/> 無</p>		
<p>31. 臨床研修指導医 (指導医) 等の氏名等 <small>(基幹型記入)</small></p> <p>すべての臨床研修指導医等 (協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。) について氏名等を記入してください。</p>	<p>* 別紙4に記入</p>		
<p>32. インターネットを用いた評価システム</p>	<p><input checked="" type="radio"/> 有 (<input checked="" type="radio"/> EPOC ・その他 ()) <input type="radio"/> 0. 無</p>		
<p>33. 研修開始時期 <small>(基幹型、地域密着型記入)</small></p>	<p>西暦 2020 年 4 月 1 日</p>		
<p>34. 研修医の処遇 <small>(基幹型・協力型記入)</small></p>	<p>1. 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。</p> <p><input checked="" type="radio"/> 2. 病院独自の処遇とする。</p> <p><input checked="" type="radio"/> 1. 常勤 2. 非常勤</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; border-right: 1px dashed black;"> <p>一年次の支給額 (税込み) 基本手当/月 (530,000 円) 賞与/年 (784,000 円)</p> </td> <td style="width: 50%;"> <p>二年次の支給額 (税込み) 基本手当/月 (611,000 円) 賞与/年 (1,430,000 円)</p> </td> </tr> </table> <p>時間外手当： <input checked="" type="radio"/> 1. 有 <input type="radio"/> 0. 無 休日手当： 1. 有 <input checked="" type="radio"/> 無</p> <p>勤務時間 基本的な勤務時間 (8:30 ~ 17:15) 24時間表記 休憩時間 (12:00 ~ 13:00) 時間外勤務の有無： <input checked="" type="radio"/> 1. 有 <input type="radio"/> 0. 無</p> <p>休暇 有給休暇 (1年次： 15 日、2年次： 20 日) 夏季休暇 <input checked="" type="radio"/> 1. 有 <input type="radio"/> 0. 無 年未年始 <input checked="" type="radio"/> 1. 有 <input type="radio"/> 0. 無 その他休暇 (具体的に：)</p> <p>当直 回数 (約 3 回/月)</p> <p>研修医の宿舎 (再掲) 1. 有 (単身用： 戸、世帯用： 戸) <input checked="" type="radio"/> 0. 無 (住宅手当： 上限 55,000 円) <small>有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。</small></p> <p>研修医室 (再掲) <input checked="" type="radio"/> 1. 有 (1 室) <input type="radio"/> 0. 無 <small>有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。</small></p> <p>社会保険・労働保険 公的医療保険 (福島県市町村職員共済組合) 公的年金保険 (福島県市町村職員共済組合) 労働者災害補償保険法の適用 <input checked="" type="radio"/> 1. 有 <input type="radio"/> 0. 無、 国家・地方公務員災害補償法の適用 <input checked="" type="radio"/> 1. 有 <input type="radio"/> 0. 無 雇用保険 (1. 有 <input checked="" type="radio"/> 0. 無)</p> <p>健康管理 健康診断 (年 1 回) その他 (具体的に)</p> <p>医師賠償責任保険の扱い 病院において加入 <input checked="" type="radio"/> 1. する <input type="radio"/> 0. しない 個人加入 (1. 強制 <input checked="" type="radio"/> 0. 任意)</p> <p>外部の研修活動 学会、研究会等への参加：<input checked="" type="radio"/> 1. 可 <input type="radio"/> 0. 否 学会、研究会等への参加費用支給の有無：<input checked="" type="radio"/> 1. 有 <input type="radio"/> 0. 無</p>	<p>一年次の支給額 (税込み) 基本手当/月 (530,000 円) 賞与/年 (784,000 円)</p>	<p>二年次の支給額 (税込み) 基本手当/月 (611,000 円) 賞与/年 (1,430,000 円)</p>
<p>一年次の支給額 (税込み) 基本手当/月 (530,000 円) 賞与/年 (784,000 円)</p>	<p>二年次の支給額 (税込み) 基本手当/月 (611,000 円) 賞与/年 (1,430,000 円)</p>		
<p>35. 研修医手帳 <small>(基幹型記入)</small></p>	<p><input checked="" type="radio"/> 1. 有 <input type="radio"/> 0. 無</p>		
<p>36. 連携状況 <small>(基幹型記入)</small></p>	<p>* 様式6に記入</p>		

※欄は、記入しないこと。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（令和元年度開催回数 2回）

病院施設番号：031294

臨床研修病院の名称：公立相馬総合病院

氏名	所属	役職	備考
フリガナ さとう まさひこ 姓 佐藤 名 雅彦	公立相馬総合病院	院長	研修管理委員会委員長
フリガナ すずき ひろゆき 姓 鈴木 名 弘行	福島県立医科大学附属病院	院長	研修実施責任者
フリガナ なかざわ とおる 姓 中澤 名 徹	東北大学病院 卒後研修センター	センター長	研修実施責任者
フリガナ おいかわ ともよし 姓 及川 名 友好	南相馬市立総合病院	院長	研修実施責任者
フリガナ にしまき しげる 姓 西巻 名 滋	横浜市立大学附属病院 臨床研修センター	センター長	研修実施責任者
フリガナ ごとう たかひさ 姓 後藤 名 隆久	横浜市立大学附属市民総合医療センター	病院長	研修実施責任者
フリガナ ふなばし ひろし 姓 船橋 名 裕司	ふなばし内科クリニック	院長	研修実施責任者
フリガナ さいとう あきら 姓 齋藤 名 昭	桜ヶ丘さいとう整形外科	院長	研修実施責任者
フリガナ あべ かずひろ 姓 阿部 名 和裕	阿部クリニック	院長	研修実施責任者
フリガナ まつむら よしふみ 姓 松村 名 吉史	松村クリニック	院長	研修実施責任者

※ 1ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（令和元年度開催回数 2回）

病院施設番号：031294 臨床研修病院の名称：公立相馬総合病院

氏名		所属	役職	備考
フリガナ はやかわ ともひこ		早川医院	院長	研修実施責任者
姓 早 川	名 知 彦			
フリガナ かたよせ まさひこ		菜のはなこどもクリニック	院長	研修実施責任者
姓 片 寄	名 雅 彦			
フリガナ あら みえこ		相馬方部訪問看護ステーション	所長	研修実施責任者
姓 荒	名 三 枝 子			
フリガナ さとう てるみ		訪問看護ステーションなごみ	所長	研修実施責任者
姓 佐 藤	名 照 美			
フリガナ いしかわ ひろし		特別養護老人ホーム 相馬ホーム	施設長	研修実施責任者
姓 石 川	名 博			
フリガナ しねは りゅうざぶろう		相馬中央病院	院長	研修実施責任者
姓 標 葉	名 隆 三 郎			
フリガナ よこやま しゅうじ		福島県立宮下病院	院長	研修実施責任者
姓 横 山	名 秀 二			
フリガナ さたけ まさたか		福島県立南会津病院	院長	研修実施責任者
姓 佐 竹	名 賢 仰			
フリガナ わかやま たかし		只見町国民健康保険朝日診療所	院長	研修実施責任者
姓 若 山	名 隆			
フリガナ うじいえ じろう		福島県赤十字血液センター	所長	研修実施責任者
姓 氏 家	名 二 郎			

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（令和元年度開催回数 2 回）

病院施設番号：031294 臨床研修病院の名称：公立相馬総合病院

氏名		所属	役職	備考
フリガナ ただの ゆういち		相馬市社会福祉協議会	会長	外部委員(有識者)
姓 只 野	名 裕 一			
フリガナ やまき ひでお		公立相馬総合病院	副院長	プログラム責任者
姓 八 巻	名 英 郎			
フリガナ たかやま じゅん		公立相馬総合病院	副院長	指導医
姓 高 山	名 純			
フリガナ まのめ まさひこ		公立相馬総合病院	副院長	指導医
姓 馬 目	名 雅 彦			
フリガナ いたう まさき		公立相馬総合病院	副院長・診療部長	指導医
姓 伊 藤	名 正 樹			
フリガナ おおがき まもる		公立相馬総合病院	副診療部長・整形外科長	指導医
姓 大 垣	名 守			
フリガナ あんどう かつや		公立相馬総合病院	副診療部長・循環科長	指導医
姓 安 藤	名 勝 也			
フリガナ たけやま あや		公立相馬総合病院	副診療部長・小児科長	指導医
姓 武 山	名 彩			
フリガナ わらがい ゆういち		公立相馬総合病院	消化器科長	指導医
姓 薫 谷	名 雄 一			
フリガナ ゆざわ きみこ		公立相馬総合病院	看護部長	院長が指定する者
姓 湯 澤	名 君 子			
フリガナ なかの しゅんいち		公立相馬総合病院	事務部長	事務部門責任者
姓 中 野	名 俊 一			

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称： 公立相馬総合病院

病院施設番号： 031294

区 分	内 科	救急部門	外 科	麻酔科 (部門)	小 児 科	産婦人科	又は		精 神 科	病院で定めた必修 科目の診療科			その他の研修を行 う診療科			合 計
							産 科	婦 人 科		整 形 外 科	泌 尿 器 科					
年間入院患者実数 () 内は救急件数又は分娩件数	1835	(7196)	558		631	()	()			198	425					3647
年間新外来患者数	3639		1211		3839	106				407	651					9853
1日平均外来患者数 () 内は年間外来診療日数	184.3 (242)	()	33.9 (242)	()	45.6 (242)	23 (242)	()	()	()	29.8 (242)	62.5 (242)	()	()	()	()	
平均在院日数	15.9		12.8		3.4					30.0	10.4					
常勤医師数 (うち臨床研修指導医(指導医) 数)	14 (4)	()	3 (3)	()	4 (3)	0 (0)	()	()	()	1 (1)	1 (1)	()	()	()	()	23 (12)

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数(小数第二位を四捨五入)とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙(様式自由)に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11.の救急医療の実績の前年度の件数及び15.の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。(様式任意)

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(2021 年度分)		臨床研修病院の名称： 公立相馬総合病院													
		病院施設番号： 031294													
基幹型病院名	担当分野	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	13~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週	
公立相馬総合病院	内科	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	
福島県立医科大学附属病院	内科	年間を通じて1名													
東北大学病院	内科														
南相馬市立総合病院	内科														
	内科合計	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	
公立相馬総合病院	救急部門	1			1	1			1	1	1				
公立相馬総合病院	外科		1				1					1	1	1	
公立相馬総合病院	小児科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		1	1	
福島県立医科大学附属病院	小児科	年間を通じて1名													
東北大学病院	小児科														
南相馬市立総合病院	小児科														
	小児科合計	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	2	2	
横浜市立大学附属病院	地域医療	調整により年間を通じて1名受け入れ													
横浜市立大学附属市民総合医療センター	地域医療														
聖マリアンナ医科大学病院	地域医療														
聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院	地域医療														
長崎大学病院	地域医療														
川崎市立多摩病院	地域医療														
大原総合病院	地域医療														

(2022 年度分)								臨床研修病院の名称： 公立相馬総合病院						
								病院施設番号： 031294						
基幹型病院名	担当分野	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	13~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
公立相馬総合病院	内科	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1
福島県立医科大学附属病院	内科	年間を通じて1名												
東北大学病院	内科													
南相馬市立総合病院	内科													
	内科合計	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2
公立相馬総合病院	救急部門								1	1	1	1	1	1
公立相馬総合病院	外科								1	1	1	1	1	1
公立相馬総合病院	小児科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
福島県立医科大学附属病院	小児科	年間を通じて1名												
東北大学病院	小児科													
南相馬市立総合病院	小児科													
	小児科合計	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
横浜市立大学附属病院	地域医療	調整により年間を通じて1名受け入れ												
横浜市立大学附属市民総合医療センター	地域医療													
聖マリアンナ医科大学病院	地域医療													
聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院	地域医療													
長崎大学病院	地域医療													
川崎市立多摩病院	地域医療													
大原総合病院	地域医療													

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

25. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号： 031294401

病院施設番号： 031294 臨床研修病院の名称： 公立相馬総合病院

臨床研修病院群番号： _____ 臨床研修病院群名： 公立相馬総合病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	公立相馬総合病院初期臨床研修プログラム				
2. 研修プログラムの特色	<p>当院プログラムでの研修を通して、平成23年3月の東日本大震災・放射能流出事故から復旧半ばにある状況において、災害医療が体験できる。</p> <p>また、医療技術の基本的能力の習得については、当院の診療科間の連携の強さを生かし、研修科目が変わっても、継続的な反復経験が可能であり、2年間の研修期間内に基本的技術の確実な習得ができる。</p>				
3. 臨床研修の目標の概要	<p>医師としての人格の涵養に寄与するとともに、将来の専門性にかかわらず、医療の社会的ニーズを認識しつつ、日常診療で頻繁にかかわることとなる病気や病態に適切に対応できるよう、初期治療の基本的な診療能力を身に付けることを目的とする。</p>				
4. 研修期間	(2) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)				
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。				
5. 臨床研修を行う分野	<p>研修分野ごとの病院又は施設 (研修分野ごとの研修期間)</p> <p>* 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称 (病院施設番号) を記入してください。</p> <p>* 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。</p> <p>* 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。</p>				
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来	
(記入例) ××科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週	
必修科目・分野	内科	031294	公立相馬総合病院	24週	週
	救急部門	031294	公立相馬総合病院	8週	/
		030073	福島県立医科大学附属病院		
		030051	東北大学病院		
		030263	横浜市立大学附属病院		
		030267	横浜市立大学附属市民総合医療センター		
		030082	いわき市医療センター		
	030074	大原総合病院			
	地域医療	126999	ふなばし内科クリニック	4週	一般外来 4週 在宅診療 1週
		127000	桜ヶ丘さいとう整形外科		
		127001	阿部クリニック		
		127002	松村クリニック		
		168202	早川医院		
		034780	相馬中央病院		
032528		福島県立宮下病院			
031291		福島県立南会津病院			
032532	只見町国民健康保険朝日診療所				

	外科	031294	公立相馬総合病院	4週	1週
	小児科	031294	公立相馬総合病院	4週	2週
	産婦人科	030073 030051 031295 030263 030267 030082 030074	福島県立医科大学附属病院 東北大学病院 南相馬市立総合病院 横浜市立大学附属病院 横浜市立大学附属市民総合医療センター いわき市医療センター 大原総合病院	4週	
	精神科	030073 030051 030263 030267	福島県立医科大学附属病院 東北大学病院 横浜市立大学附属病院 横浜市立大学附属市民総合医療センター	4週	
	一般外来	031294	公立相馬総合病院	週	
病院で 定めた 必修 科目					
選択 科目	内科 消化器科 循環器科 救急部門 外科 小児科 整形外科 泌尿器科 災害医療	031294	公立相馬総合病院	5 2週	週

<p> 消化器内科 循環器内科 血液内科 リウマチ・膠原病内科 腎臓・高血圧内科 糖尿病・内分泌代謝内科 腫瘍内科 呼吸器内科 脳神経内科 救急科 心臓血管外科 麻酔・疼痛緩和科 小児科 産科・婦人科 心身医療科 整形外科 脳神経外科 泌尿器科・副腎内分泌外科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 皮膚科 眼科 放射線科 </p>	<p>030073</p>	<p>福島県立医科大学附属医院</p>		<p>週</p>
--	---------------	---------------------	--	----------

	救急科 腫瘍内科 総合外科上部 消化管・血管 グループ 総合外科乳 腺・内分泌グ ループ 心臓血管外科 麻酔科 産科・婦人科 精神科 耳鼻咽喉科・ 頭頸部外科、 皮膚科 眼科 放射線治療科	030051	東北大学病院			週
--	--	--------	--------	--	--	---

	<p>救急科 麻酔科 産婦人科 精神科 小児科 血液・リウマチ・感染症内科 呼吸器内科 循環器内科 腎臓・高血圧内科 内分泌・糖尿病内科 脳神経内科 消化器内科 消化器・一般外科 心臓血管外科・小児循環器 消化器外科 臨床腫瘍科 耳鼻いんこう科 整形外科 脳神経外科 泌尿器科 眼科 皮膚科 放射線科</p>	030263	横浜市立大学附属病院		週
--	--	--------	------------	--	---

<p>高度救命救急センター 総合周産期母子医療センター 小児総合医療センター 精神医療センター リウマチ・膠原病センター 消化器病センター 心臓血管センター 呼吸器病センター 血液内科 腎臓・高血圧内科 内分泌・糖尿病内科 神経内科 乳腺・甲状腺外科 整形外科 皮膚科 泌尿器・腎移植科 眼科 耳鼻咽喉科 放射線治療科 麻酔科 脳神経外科</p>	<p>030267</p>	<p>横浜市立大学附属市民総合医療センター</p>		<p>週</p>
<p>呼吸器科 神経内科 麻酔科 産婦人科 脳神経外科 災害医療</p>	<p>031295</p>	<p>南相馬市立総合病院</p>		<p>週</p>

救命救急センター 麻酔科 小児内科 未熟児・新生児科 産婦人科 整形外科	030082	いわき市医療センター		週
総合診療科 麻酔科 小児科 産婦人科 整形外科 耳鼻咽喉科 眼科 泌尿器科	030074	大原総合病院		週
災害医療	034780	相馬中央病院		週
保健・医療行政	127003	相馬方部訪問看護ステーション		週
	127004	訪問看護ステーション なごみ		
	127005	特別養護老人ホーム「相馬ホーム」		
	127006	福島県赤十字血液センター		

備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低52週 ※原則として、52週以上行うことが望ましい。
臨床研修協力施設での研修期間・・・最大12週 ※原則として、12週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。
研修プログラムに規定された4週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修としてみなす休日・夜間の当直回数・・・約30回
救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・4週※但し、4週を上限とする
一般外来の研修を行う診療科・・・地域医療、外科、小児科
※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号

病院施設番号： 031294

臨床研修病院の名称： 公立相馬総合病院

は、既に取得されている場合に記入してください。

臨床研修病院群番号：

臨床研修病院群名： 公立相馬総合病院群

6. 研修スケジュール (一年次・**二年次**：いずれかに○)

プログラム番号 031294401

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。*1

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	11~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
凡例 ○×病院 (○×○×○×)	内科	5												
凡例 ▲■病院 (▲■▲■▲■)	外科	3												
凡例 △□病院 (△□△□△□)	外科			3										
公立相馬総合病院 (031294)	内科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
公立相馬総合病院 (031294)	救急部門	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
公立相馬総合病院 (031294)	外科				1	1	1			1	1	1	1	1
公立相馬総合病院 (031294)	整形外科					1	1	1	1	1	1	1	1	1
公立相馬総合病院 (031294)	泌尿器科								1	1	1	1	1	1
福島県立医科大学附 属病院 (030073)	心身医療 科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
福島県立医科大学附 属病院 (030073)	麻酔科			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

*1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別業に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号

病院施設番号： 031294

臨床研修病院の名称： 公立相馬総合病院

は、既に取得されている場合に記入してください。

臨床研修病院群番号：

臨床研修病院群名： 公立相馬総合病院群

6. 研修スケジュール (一年次・**二年次**：いずれかに○)

プログラム番号 031294401

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。*1

(No. 2)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野 *2	1~	5~	9~	11~	17~	21~	25~	29~	33~	37~	41~	45~	49~
		4週	8週	12週	16週	20週	24週	28週	32週	36週	40週	44週	48週	52週
福島県立医科大学附属病院 (030073)	救急科				1 1 1 1									
福島県立医科大学附属病院 (030073)	耳鼻咽喉科						1 1 1 1							
福島県立医科大学附属病院 (030073)	腎臓・高血圧内科							1 1 1 1						
只見町国民健康保険朝日診療所 (032532)	地域医療									1 1 1 1				
東北大学病院 (030051)	産婦人科										1 1 1 1			
東北大学病院 (030051)	皮膚科											1 1 1 1		
南相馬市立総合病院 (031295)	脳神経外科												1 1 1 1	

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号

病院施設番号： 031294

臨床研修病院の名称： 公立相馬総合病院

は、既に取得されている場合に記入してください。

臨床研修病院群番号：

臨床研修病院群名： 公立相馬総合病院群

6. 研修スケジュール (一年次・二年次：いずれかに○)

プログラム番号 031294401

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。*1

(No. 3)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野 *2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	11~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
ふなばし内科クリニック (126999)	地域医療							1	1					
相馬中央病院 (034780)	地域医療							1	1					
桜ヶ丘さいとう整形外科 (127000)	地域医療										1	1		
早川医院 (168202)	地域医療											1		
訪問看護ステーションなごみ (127004)	保健・ 医療行政											1		

*1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

*2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

*3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

7. 病院群の構成等

別表

基幹型又は地域密着型病院の名称（所在都道府県）： 公立相馬総合病院 （ 福島県 ）

基幹型又は地域密着型病院				協力型病院				臨床研修協力施設				研修プログラム			
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
福島県	相双	公立相馬総合病院 (病院施設番号:031294)		福島県	東北医療圏		福島県立医科大学附属病院 (病院施設番号:030073)		福島県	相双医療圏		ふなばし内科クリニック (病院施設番号:125999)		公立相馬総合病院初期臨床研修プログラム	3
				宮城県	仙台医療圏		東北大学病院 (病院施設番号:030051)		福島県	相双医療圏		坂ヶ丘さいとう整形外科 (病院施設番号:127000)			
				福島県	相双医療圏		南相馬市立総合病院 (病院施設番号:031295)		福島県	相双医療圏		阿部クリニック (病院施設番号:127001)			
				神奈川県	横浜南部		横浜市立大学附属病院 (病院施設番号:030263)		宮城県	仙台医療圏		松村クリニック (病院施設番号:127002)			
				神奈川県	横浜南部		横浜市立大学附属市民総合医療センター (病院施設番号:030267)		福島県	相双医療圏		相馬方部訪問看護ステーション (病院施設番号:127003)			
				福島県	東北医療圏	追加	大原綜合病院 (病院施設番号:030074)		福島県	相双医療圏		訪問看護ステーションなごみ (病院施設番号:127004)			
				福島県	いわき医療圏	追加	いわき市医療センター (病院施設番号:030082)		福島県	相双医療圏		特別養護老人ホーム「相馬ホーム」 (病院施設番号:127005)			
							(病院施設番号:)		福島県	会津医療圏		福島県立喜下病院 (病院施設番号:032520)			
							(病院施設番号:)		福島県	南会津医療圏		福島県立南会津病院 (病院施設番号:031291)			
							(病院施設番号:)		福島県	南会津医療圏		只見町国民健康保険藤原目診療所 (病院施設番号:032532)			
							(病院施設番号:)		福島県	相双医療圏		相馬中央病院 (病院施設番号:034780)			
							(病院施設番号:)		福島県	相双医療圏		平川医院 (病院施設番号:168202)			
							(病院施設番号:)		福島県	東北医療圏		福島県赤十字センター (病院施設番号:032527)			
							(病院施設番号:)		福島県	相双医療圏	削除	栗のはなこどもクリニック (病院施設番号:168203)			

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

必修分野のうち、麻酔科、精神科及び産婦人科については、院内に常勤医師がおらず、これまでも、当該科目については協力病院に派遣して研修を実施してきた。横浜市立大学附属2病院は、関東圏の中心部に位置し、それぞれ地域の中核病院として、取扱い症例も豊富で多岐にわたっており、院内に常勤医師が不在のため、他の協力病院で研修せざるを得ない選択必修科目のうちの麻酔科、精神科及び産婦人科の研修のみならず、2病院で研修することにより、当院での研修時に経験する頻度の高い疾病等についても、さらに様々なバリエーションでの対応が経験でき、一般的な診療において頻繁に関わる疾病に対し、より適切に対応できる基本的な診察能力の習得が期待できる。

なお、平成23年3月東日本大震災後に当院が基幹型臨床研修病院に指定を受けて以降、平成26年度から3年連続して横浜市立大学医学部から研修医を受け入れていることを契機として、当院が両病院の臨床研修協力施設として被災地の医療を「地域医療」として体験させる体制を整えるなど、両病院との連携も深まっている。

- ※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に記入すること。
- ※ 病院群を構成するすべての基幹型病院、地域密着型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。
- ※ 当該病院群に係るすべての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む）を「研修プログラム」欄に記入すること。